

令和2年度、第3回在宅医療と介護に関する研修会 報告書

1 日 時 令和2年12月11日（金）9：00～令和2年12月28日（金）17：00
（上記期間で視聴可能）

2 開催方法 Web 研修（YouTube による限定配信）

3 内 容

テーマ 「オーラルフレイル～三位一体（栄養、運動、口腔ケア）の重要性～」

○運動

講師：湯布院病院 言語聴覚士 木村暢夫氏

- ・講話「コロナ禍でのオーラルフレイル予防」
- ・質疑応答（事前質問にお答えいただきます）

○口腔ケア

講師：大分きずなハロー歯科診療所 院長 歯科医師 内野辰宏先生

- ・講話「コロナ禍における在宅医療の現状～口腔の視点からの全身管理～」

講師：大分きずなハロー歯科診療所 歯科衛生士 高橋藤子氏

- ・講話「オーラルフレイル予防の為に今できること」
- ・質疑応答（内野先生に事前質問にお答えいただきます）

○栄養

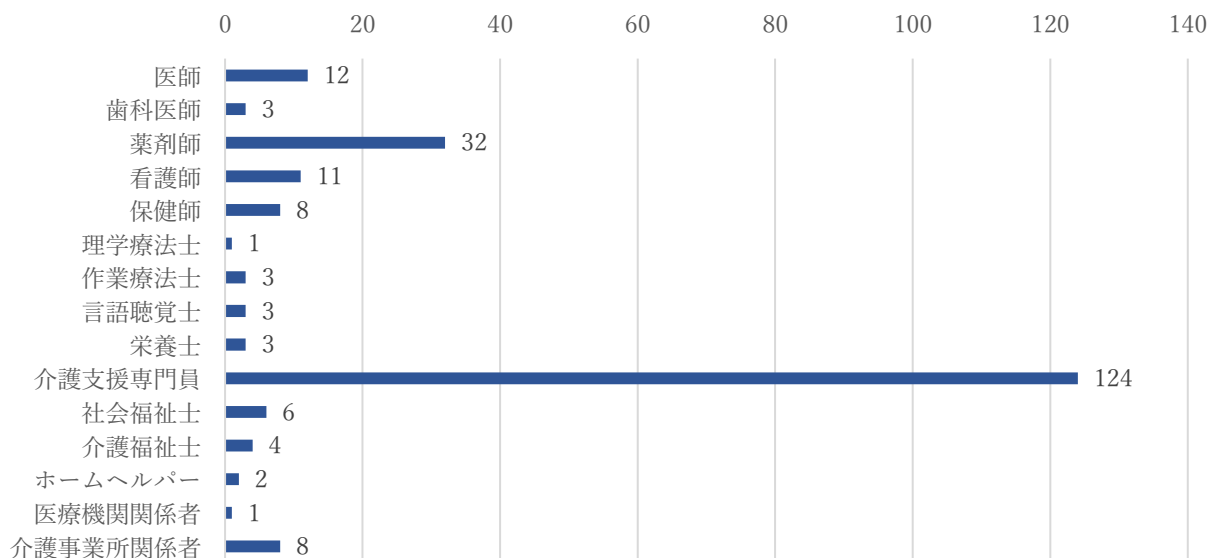
講師：明野中央病院 管理栄養士 中村 佳子氏

- ・講話「栄養の土台は噛む事です」
- ・質疑応答（事前質問にお答えいただきます）

4 参加者数・内訳

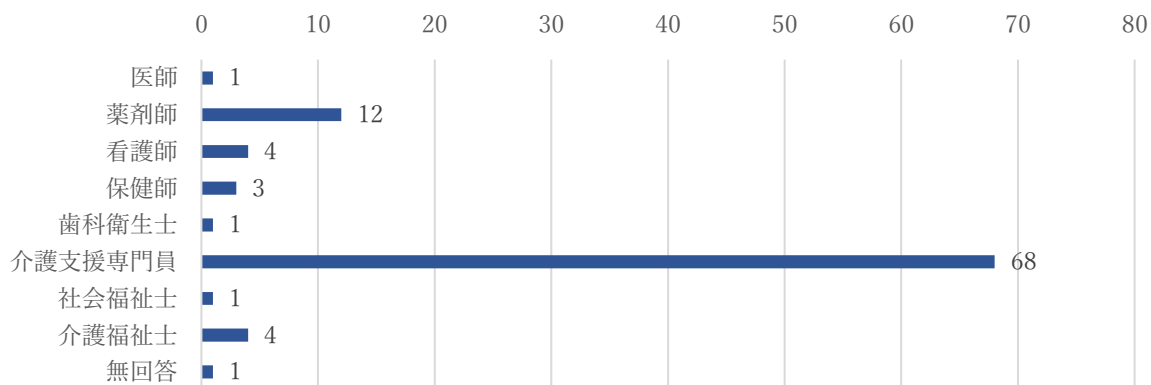
・申込み者数	221名	・視聴回数	運動	292回
（施設数	116施設）		口腔ケア	176回
・アンケート回答者数	95名		栄養	162回

参加申込み 221名（内訳）

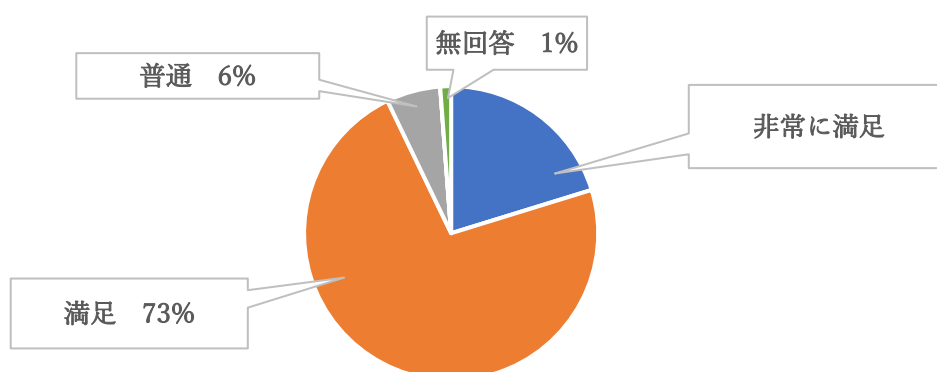


5 アンケート集計結果

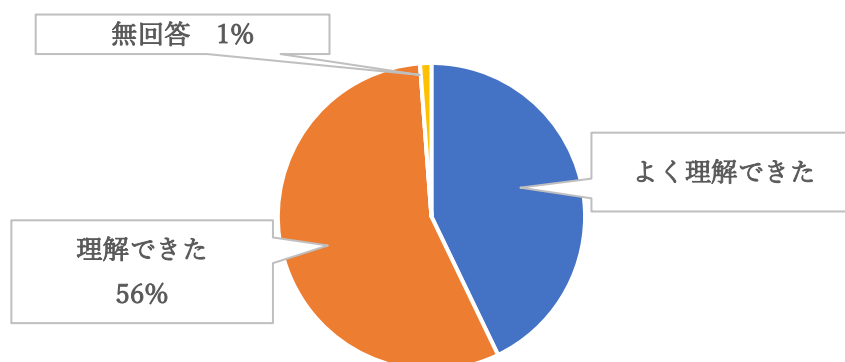
回答者 95名 (内訳)



問1. 本日の研修会はいかがでしたか



問2. 本日の講話内容はいかがでしたか



- ・オーラルケアと誤嚥性肺炎の関係については役に立ちました。声が出にくいこともオーラルケアと関係していることも知り、患者指導に活かしたいと思います。(薬剤師)
- ・それぞれの立場からオーラルフレイルについての講話をお聞きすることができ、大変参考になりました。今後は利用者のみなさんに限らず、自分自身や家族にもオーラルフレイル予防の必要性を伝えていきたいと思いました。(介護支援専門員)
- ・「病は口から入り、禍いは、口から出る」と利用者さんから聞いた事があります。口腔ケアの重要性をあらためて考える事ができました。(介護支援専門員)
- ・オーラルフレイルに特化した内容でとてもわかりやすかったです。ケアマネとして口腔アセスメントの重要性を再認識することができました。(介護支援専門員)

- ・ケアマネとして、アセスメント時の口腔内確認はとても大事なことなのだとあらためて感じました。ただ、寝たきりもしくは元気な高齢者だと介入しやすいのですが、要介護1～3くらいまでだと、「めんどくさい」が先に立ち、口腔ケアが日常化しないので苦慮しています。(介護支援専門員)
- ・歯科医師、歯科衛生士による専門的口腔ケアが、新型コロナウイルス感染症の予防につながるということは、新たな発見だった。多職種が介入することで気づきが早い段階で出現するため、多職種の連携が必要なことが改めてわかった。(薬剤師)
- ・オーラルフレイルの段階から観察ポイントを学べ、アセスメントにいかしていくとともに、連携をより図っていこうと思いました。(介護支援専門員)
- ・口腔機能の低下が老化のサインということが再認識でき、口腔機能の悪循環を知り、アセスメントにより予防していきたいと思いました。(介護支援専門員/介護福祉士)
- ・他職種の方の話を聞くことができ、勉強になりました。(薬剤師)
- ・口腔ケアの必要性、口腔内の衛生等、気づきが大切。口は健康の入り口、本当にそう思います。定期的なメンテナンス・気づきが必要！特に、食事の時に普段と違うな！と思う気づき、観察していく、早期発見ができる。参考になりました。ありがとうございました。(介護支援専門員)
- ・新型コロナウイルスに対する自粛にて、高齢者の社会参加が減少、運動、口腔、栄養面からのフレイル予防のアドバイスが頂けたと思います。(看護師/介護支援専門員)
- ・治療の内容、その後の様子や口腔ケアの重要性、口腔マッサージの重要性など、理解できた。(介護支援専門員)
- ・オーラルケアの重要性がより身近に感じる事ができた。(介護支援専門員)
- ・コロナ感染予防のため、施設が閉鎖され、状況確認ができにくかったり、自宅でも閉じこもっているご利用者がいて、フレイルがとても気になりました。(介護支援専門員)
- ・口腔機能低下のサインとなる、ささやかな変化に気づくことが、オーラルフレイルからの改善を図る上で重要だと知る事ができた。(介護支援専門員)
- ・口腔ケア、オーラルフレイルについて、くわしく勉強をしたことがなかったので、すごく勉強になりました。(介護支援専門員)
- ・口腔機能の維持のための検査や訓練を多く紹介していただき、大変ためになりました。歯周病菌が、パーキンソン病の原因になる事もあるとの事で、大変勉強になりました。(介護支援専門員)
- ・フレイルを予防していくため、具体的な助言を頂けて実践につなげていきたいと思っています。(介護支援専門員)
- ・各分野からの講話が聞け、とても勉強になりました。今まで注意していなかった事も多くあったので、これからは気をつけて支援を行います。(介護支援専門員)
- ・オーラルフレイルの講話で人と人とのつながりが大事だと実感しました。直接会えなくても、TELを利用し、会話を楽しむように高齢者に伝えていきたいです。(介護支援専門員)
- ・オーラルフレイルについて、言語聴覚士・歯科衛生士・管理栄養士の方々の三位一体された講義は関連づけられた内容で興味深い内容で、詳しく学ぶことで大変参考になりました。(介護支援専門員)
- ・口腔機能の大切さを実感した。(介護福祉士)
- ・口腔ケアの重大性は以前から聞いておりましたが、会話を行う等のにぎやかな集会がない現状では、フレイル状態が多くなるのは必然かと思われまます。楽しみが少なくなっているのも一因。(介護支援専門員/介護福祉士)
- ・理解しやすい言葉で聞き取りやすかったです。(介護支援専門員)

- ・オーラルフレイル（栄養・運動・口腔ケアの重要性）がよくわかりました。（介護支援専門員）
- ・食べること、話すこと、日常生活において必要な動作を、いかに意識していくかが大切なんだと改めて思いました。（介護支援専門員）
- ・オーラルフレイルが近未来に全身が衰えるサインということが認識できた。ささいな衰えを見逃さないようにしたい。（介護支援専門員）
- ・口腔内の清潔が保持されないと、食事量や食欲の低下につながり、さらには感染症や健康状態の悪化につながっていくことがわかり、改めてオーラルフレイルの予防の大切さを痛感しました。（介護支援専門員）
- ・口腔内のアセスメントは聞き取りのみで行うことが多かったが、今後、オーラルフレイル予防のためにもしっかりと観察して状態を把握したい。（介護支援専門員）
- ・コロナ禍において、フレイル予防のために栄養、運動、社会参加を上手に行っていくかが重要だと改めて学ぶことができた。口腔ケアもとても重要であると感じた。（介護支援専門員）
- ・詳細な説明で、誰が聞いても理解できる内容だと思います。（社会福祉士）
- ・オーラルフレイル、観察していきたいです。ささいなトラブルの放置。（介護福祉士）
- ・オーラルフレイルの対策が必要であると思いました。栄養の講話はとても参考になりました。（介護支援専門員）
- ・あまり接することのない分野だったので、とても勉強になった。どんな時であっても、会話が大切ということに気づかされました。（薬剤師）
- ・運動と口腔については長く、講話の時間をもう少し短縮してもよいのでは…。（保健師）
- ・大きな口腔トラブルも、はじめは食事の集中力がなくなるなど、小さな変化の積み重ねであり、今後の支援では、その変化に留意していきたいと感じました。（介護支援専門員/社会福祉士/介護福祉士）
- ・口腔機能の身体機能や認知機能に大きく影響している視点から、アセスメントや情報提供していきたい。（介護支援専門員）
- ・声をだすこと、口腔ケア、食べること（硬い物）が大切であることを学びました。コロナ禍でも元気に過ごせるよう、情報伝達をしていきたい。（介護支援専門員）
- ・説明がわかりやすく、聞き取りやすかったです。機能訓練は理解されますが、口腔ケアの重要性にあまり理解が得られないが、言い続けていきたいと思えます。（介護支援専門員）
- ・各専門分野のご意見や図もあり、資料もわかりやすかったです。ありがとうございました。（介護支援専門員）
- ・コロナ禍でのオーラルフレイルの重要性について勉強になった。特にささいな口のトラブルから身体機能・認知機能の低下によって、社会的フレイルから要介護状態になっていくという負のスパイラルにならないよう、訪問の際は注意してみる視点が必要だと気づかされました。（介護支援専門員/介護福祉士）
- ・食事、口腔、筋力について再確認することができた。ありがとうございました。（介護支援専門員）
- ・同じテーマについて、多職種からそれぞれの専門的な視点で話を伺う事ができ、とても参考になった。利用者への助言、指導する立場として、日頃の業務に活かしていきます。（介護支援専門員）
- ・セルフケアとして取り組める情報が多かった。今後のケアプランの作成でセルフケアの内容に位置づけ、利用者へのアドバイスにも役立てていきたいと思えます。（介護支援専門員）
- ・フレイル予防のために、コロナ禍で、どのような対応を医療人として行っていくべきなのか、とても参考になりました。（薬剤師）
- ・やはり歯科医についても、かかりつけ医と定期受診の必要性を感じました。（介護支援専門員/社会

福祉士)

- ・オーラルフレイルという概念が早く定着し、予防できると良いと思います。三位一体の重要性がよく理解できました。(介護支援専門員/社会福祉士/介護福祉士)
- ・ST、歯科、管理栄養士からの講義に共通したオーラルフレイルについて、印象的であったのは、人とのかかわりがなくなることで、口腔内が蝕まれるという社会的孤立の防止をしていく必要があります。(介護支援専門員)
- ・全ての病は口からとも言われます。口の重要性を再認識することができました。(医師)
- ・オーラルフレイルという言葉自体あまり耳慣れておらず、今回の研修で学ぶことができた。(薬剤師)
- ・食事というものが身体機能の維持だけでなく、精神的なものにも関わってくるということを改めて理解できました。食べやすいもの、軟らかいものであれば良いという訳ではないというのは意外でした。(薬剤師)
- ・今までオーラルフレイルについての知識があまりなかったので、参考になった。口腔内を清潔に保つことだけでなく、食事の内容にも注意し、ストレッチ・マッサージ等予防対策が必要なのだとわかった。(薬剤師)
- ・介護制度に頼る前に自助努力を！という趣旨でした。納得できます。たた…高齢者にも啓発する機関があればよいな…。(介護支援専門員)
- ・フレイルの成り立ちや早期発見するための観察点等大変勉強になりました。この研修で学んだことをさっそく実施したいと思います。(介護支援専門員)
- ・フレイル予防に特に重要なのが、「栄養」「身体活動」「社会参加」の3つの柱。食べること、楽しみはQOL、健康長寿に大きく関わっていくということがよくわかりました。(介護支援専門員)
- ・口腔トラブルによりパーキンソン病にも影響を与えるということを初めて知り、衝撃を受けました。とても参考になった。(介護支援専門員)

問 3. 今回の研修内容に関して、質問等があればお聞かせください。

別途、回答させていただきます。

問 4. 今後の研修内容についてご意見ご要望等があれば、お聞かせください。

- ・オーラルフレイルに影響のある薬剤(口渇、だ液分泌低下、意欲低下、食欲不振等をおこす)などについても興味があります。(薬剤師)
- ・毎回、貴重な講演ありがとうございます。また、ぜひ参加させて下さい。(介護支援専門員)
- ・感染リスクを下げながら、研修機会を確保するため、今後もWEB研修を推進していただきたいと思います。(介護支援専門員)
- ・ありがとうございました。(介護支援専門員/介護福祉士)
- ・認知症の方で、食事のとり方(咀嚼等)を忘れた方の食事介助の方法について。(介護支援専門員/介護福祉士)
- ・会話はできても口腔内を見せてもらう機会がないので…。また見せてもらってもわからない。導入方法をツールを使用して、簡単にできないか？(介護支援専門員)
- ・栄養状態が悪くても困っていない人をどう支援するか？具体的な解決方法を教えてほしい。(介護支援専門員)

- ・身近で具体的な内容でわかりやすかったです。(介護支援専門員)
- ・今後もコロナ感染予防のため、新たな課題が出てくると思います。研修に参加する事で知識を深めていきたいと思っています。(介護支援専門員)
- ・本日の口腔機能の研修のように、今後もセラピストの方などより、身体機能の評価やアセスメントに役立つ情報を教えて頂けたらと思います。(介護支援専門員)
- ・YouTube 配信研修は、空いた時間に視聴する事ができ、良かったです。(介護支援専門員)
- ・業務を調整し、好きな時間に聴講でき、また期間もある程度設けられているので聴講しやすかったです。また進行役の方がとても上手に進行されていたので、とても聞きやすかったです。(保健師)
- ・いつも貴重な研修を開催していただきありがとうございます。今後もよろしくお願いします。(介護支援専門員)
- ・かっぱえびせんの話、良かったです。(介護支援専門員)
- ・口腔ケアがいかに重要かがとてもわかりやすく勉強になりました。でも、実際のところ、1人1人に対して、そのように歯科訪問して介入してもらう事が難しい状況です。施設でどのように口腔ケアの重要性を示してゆけばいいのか、課題です。(介護福祉士/介護事業所関係者)
- ・インプラントを入れている高齢者も増えてきている。そのような方の口腔面での注意点等知りたい。(介護支援専門員)
- ・コロナ禍における(在宅生活)研修内容があれば、ぜひよろしくお願いします。(介護支援専門員/介護福祉士)
- ・私は口腔について重要性は認識していますが、アセスメントが十分にできていない状況です。今回のお話を参考に、アセスメントをしっかり行いたいと思いました。(社会福祉士)
- ・視聴期間があるので助かります。(看護師)
- ・コロナ禍に限定した内容で、もう少ししぼりこんだ内容でお願いしたいです。(保健師)
- ・業務の間に受講できるため、今後もWEB研修を継続していただきたい。(介護支援専門員/社会福祉士/介護福祉士)
- ・YouTubeの研修は参加時間に制限がなく、受講しやすいと感じました。(介護支援専門員/社会福祉士)
- ・コロナ禍において、YouTubeを活かした講義は期間限定とはいえ、とても視聴しやすかったです。特に内野先生の講義はまた聴いてみたいと思いました。他の先生方もありがとうございました。(介護支援専門員)
- ・コロナで低下した身体機能(口腔機能)や認知機能が、様々な取り組みの中で回復した事例があれば知りたい。(薬剤師)
- ・あまり薬剤師が深くかかわる機会が少ない分野なので、知識を深めるうえで研修がとても役に立っているが、特に薬剤師が関われる部分、役立てる部分があれば知りたいと思う。(薬剤師)
- ・医師の死生観。海外との「生」「死」に対する考え方の相違や相似を知りたいです。(介護支援専門員)
- ・コロナで外出の機会が減っている高齢者の機能低下予防について等の研修があればいいと思います。(介護支援専門員)
- ・Drの他科受診をすすめたいときに主治医にどう話をもっていけばスムーズに進められるでしょうか?内科受診をしているが、認知症が進んでも認知症薬が処方されない。「認知症」という部分にはノータッチされてしまうなど。(介護支援専門員)